



令和6年8月21日
環境・ゼロカーボン推進課
(089-912-2347)

令和5年度ダイオキシン類環境調査結果について

令和5年度ダイオキシン類環境基準監視調査の結果、大気、水質、底質及び土壌について、全ての調査地点において環境基準を達成しました。

1 令和5年度及び過去の調査結果の範囲

(単位 大気：pg-TEQ/m³ 土壌・底質：pg-TEQ/g 水質：pg-TEQ/L)

調査対象		令和5年度	(参考) 平成12 ～令和4年度	環境基準
大気		0.0037 ～ 0.021	0.0028 ～ 0.14	0.6 以下
水質	河川	0.058 ～ 1.0	0.027 ～ 2.8	1 以下
	海域	0.059 ～ 0.074	0.018 ～ 0.49	
底質	河川	0.24 ～ 13	0.075 ～ 25	150 以下
	海域	0.43 ～ 12	0.075 ～ 22	
土壌		0.0063 ～ 0.49	0.00081 ～ 8.9	1,000 以下

2 環境基準監視調査結果

(1) 大気 (単位：pg-TEQ/m³)

採取場所	調査結果			環境基準
	夏期	冬期	平均	
四国中央市三島宮川	0.0068	0.011	0.0089	0.6以下
新居浜市新田町	0.011	0.0080	0.0095	
西条市小松町大頭	0.018	0.0097	0.014	
今治市町谷	0.035	0.0072	0.021	
八幡浜市若山	0.0049	0.0025	0.0037	
宇和島市祝森	0.0047	0.0071	0.0059	

(2)水 質 (単位：pg-TEQ/L)

種 類	採取場所	調査結果		環境基準値
		調査	平均	
河 川	広江川 (西条市)	0.36~1.7	1.0	1以下
	千野々橋 (西条市)	0.058	0.058	
	契川 (四国中央市)	0.21	0.21	
	朝立川 (西予市)	0.063	0.063	
海 域	伊予三島・川之江海域	0.059	0.059	
	伊予海域	0.074	0.074	
	内海・御荘海域	0.059	0.059	

(3)底 質 (単位：pg-TEQ/g)

種 類	採取場所	調査結果	環境基準値
河 川	広江川 (西条市)	13	150以下
	千野々橋 (西条市)	0.24	
	契川 (四国中央市)	1.3	
	朝立川 (西予市)	0.54	
海 域	伊予三島・川之江海域	12	
	伊予海域	0.43	
	内海・御荘海域	1.3	

(4)土 壤 (単位：pg-TEQ/g)

採取場所	調査結果	環境基準値
四国中央市中之庄町	0.0063	1,000以下
新居浜市船木字国領	0.046	
西条市小松町新屋敷	0.011	
上浮穴郡久万高原町上野尻	0.0097	
西予市野村町野村	0.13	
南宇和郡愛南町僧都	0.49	

(備考) 各検体の採取年月日

大 気	夏 期：令和5年7月19日 ~ 令和5年7月27日 冬 期：令和6年1月12日 ~ 令和6年1月22日
水質及び底質	令和5年5月22日 ~ 令和5年11月22日
土 壤	令和5年10月4日 ~ 令和5年10月25日

(参考)

1 調査対象及び調査地点数

調査対象	環境基準監視調査	
	調査地点数	検体数
大 気	6	12
水 質	河 川	4
	海 域	3
底 質	河 川	4
	海 域	3
土 壤	6	6
合 計	26	33

備考 大気については年2回(夏・冬)、その他については年1回実施。
ただし、広江川の水質調査は年2回実施。

2 ダイオキシン類濃度の単位について

○p g (ピコグラム) : 1兆分の1グラムを表す単位

○TEQ (毒性等量) : ダイオキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラジオキシンの量に換算した値であることを示す

3 ダイオキシン類に係る環境基準について

媒 体	基準値
大 気	0.6 pg-TEQ/m ³ 以下
水 質 (水底の底質を除く。)	1 pg-TEQ/L以下
水底の底質	150 pg-TEQ/g以下
土 壤	1,000 pg-TEQ/g以下

○大気及び水質(水底の底質を除く。)の基準値は、年間平均値とする。

○土壌にあつては、環境基準が達成されている場合であつて、土壌中のダイオキシン類の量が250pg-TEQ/g以上の場合には、必要な調査を実施することとする。

4 毒性等量算定の際、定量下限値未満の数値の取扱いについて

○大気、水質及び底質

定量下限値未満、検出下限値以上の数値は、そのままの値を用い、検出下限値未満の数値は、検出下限値の1/2を用いて、各異性体の毒性等量を算出する。

○土 壤

定量下限値未満の数値は、ゼロとする。